

# 早川よしゆき 市政報告

## 第43号

新年あけまして  
おめでと  
ございませ  
本年もよろしく  
お願いしま

枝廣市長の平成30年度  
予算編成方針は「5つの  
挑戦の加速」「人口減少  
対策」「備後圏域におけ  
る拠点機能の強化」をあ  
げ、重点的に取り組むと  
明言されました。また12  
月本会議では、北部地域  
の住民や事業所が待ち望  
んでいた福山北産業団地  
の第2期分譲事業に着手  
する考えを表明されまし  
た。日本国の中で最も自  
然災害も少なく、安心、



安全な地域で私達の子孫  
を一人でも多く、この故  
郷福山でその一生を過ご  
させられる様々な環境を  
構築することは私達の使  
命です。福山の未来に向  
かい、誤りなき判断をし  
たいと思っています。

### 12月議会

12月本会議は、40名の  
議員の内20名が一般質問  
をし、今回もトップバッ  
ターとして登壇しました。

### 加茂の課題について



市長室にて11月10日、市民交流センター等整備の要望書を提出。

### 12月議会質問項目

- (1) 平成30年度予算編成方針について
- (2) 新年度の財政見通しについて
- (3) 加茂の課題について
- (4) 受動喫煙対策について

【質問】加茂にある公共施設を整備し、新たな支所機能を有した複合施設を希望するが、市長の考えをお示し下さい。



平成29年12月8日、本会議場にて

【答弁】本市といたしましても、地域の思いを充分に受け止めさせて頂きたい。支所など5つの施設を集約し、新たな施設を整備するもの。今後地域の方と充分議論する中で、地域特性に合った地域の活性化に繋がるよう「福山市公共施設等サ―ビス再構築基本方針」を踏まえ、施設の集約、複合化に向けて検討する。

【質問】一般国道182号、姫谷から広瀬地区の迂回路の整備の進捗状況は。

【答弁】本年度は、2か所の待機所設置に必要な測量設計業務委託を完了し、用地取得する予定で、来年度はこの待機所設置工事を完了する。今後は地権者と協議し計画的に事業実施をする。

### 受動喫煙対策について

【質問】子どもを受動喫煙から守る福山市独自の対策は。

【答弁】たばこの煙を吸いたくないという気持ちをさりげなく周りの人に伝える「イエローグリーンリボン運動」に取り組んでいる。母子健康手帳交付や、妊娠・授乳中の受動喫煙防止の啓発。本年7月からは市本庁舎の建物内禁煙を実施。今後とも、公共施設における受動喫煙防止対策をさらに進めたい。



加茂の課題については、翌日山陽新聞に大きく取り上げてもらいました。ここに掲載します。

### 加茂の市有施設集約 ニーズ踏まえ新拠点整備

福山市長 早川 佳行

福山市の枝廣直幹市の早川佳行氏への答を受けたことに触れ、長は8日、加茂公民館、市は、加茂学区まなど加茂町内にある複数の市有施設を集約し、ちづり推進委員会が、新たなまちづくりの、ら11月上旬、公民館や、拠点施設を整備するた、支所、ふれあいプラザ、め、地元ニーズを踏ま、など町内5施設を集約し、複合化に向け、えて対応を検討してい、約した「市加茂市民交、市にすると、新たな施設整備時期や場、

### 編集後記

【その後の取り組み】この発言を受けて、議長が、代表者会議の中でこの会議を中心に条例制定に向けて検討したい旨の発言がありました。本年3月本会議にて議員提案する予定です。

12月8日、議会開会のブザーが鳴り響くと同時に、議場内後方の傍聴席にあるドアが開き、瞬く間に傍聴席が満席となりました。議場は一遍に張り詰めた雰囲気になり、快い緊張感の中で、質問を展開することができました。ご来場くださいました皆様有難うございました。

### 発行者

福山市議会 水曜会  
市議会議員 早川 佳行

住所 福山市加茂町下加茂 1901  
電話 972-3195  
事務所 福山市加茂町上加茂 265  
電話 972-8999  
FAX 972-2093

# 水曜会

第43号

平成30(2018)年1月発行

発行者 福山市議会 水曜会  
 住所 〒720-8501  
 福山市東桜町3番5号  
 電話 084-928-1123  
 F A X 084-920-1104



## 十二月定例市議会

本会議は十二月一日開会。平成二十八年度一般会計など12件の決算を認定。また、市役所本庁舎の外壁改修など公共施設の長寿命化対策などの一般会計補正予算案や、県内初の、福山市こころをつなぐ手話条例案など21議案を、賛成多数で可決しました。

公共施設の長寿命化対策として、市役所本庁舎・北部市民センター・東部市民センターの外壁改修、また、浸水対策として、手城川流域の浸水対策として、半田池の浚渫工事や内海町の排水場設備改修工事です。

県内初、福山市こころをつなぐ手話言語条例案を賛成多数で可決

公共施設の長寿命化対策や、浸水対策など、安心・安全の実現に、総額35億円余を増額



福山市議会 水曜会の面々

### 12月補正予算額

1次補正(一般会計・特別会計)	
一般会計	35億8,819万円
特別会計	10億0,520万円
2次補正(総額)	△1億1,884万円
全会計合計	44億7,455万円

平成二十三年に障害者基本法が改正され、手話が言語であることが明記

### 12月一般会計補正予算(主な事業) 1次分

一般会計(総額)	35億8,819万円
①安心・安全の実現 浸水対策の推進	
水路維持改良事業(手城川流域)	1億0,000万円
耕地施設維持費(神辺町安那地区等)	2,000万円
土地改良区施設維持管理費	260万円
②公共事業等の追加に伴うもの	
公共施設長寿命化対策(外壁改修等)	3億4,380万円
維持補修(土木施設・農林水産施設)	4,700万円
地方創世推進交付事業	1,445万円
芸術・文化活動の充実	580万円
コミュニティの活性化	98万円
寄付金対応	5万円
制度上補正を必要とするもの	29億1,597万円
(財政調整基金積立金 17億6,000万円・国庫負担金等返還金 11億3,677万円・私立幼稚園就園奨励費補助・1,920万円)	
その他(私立保育所・一般委託料等)	1億3,752万円
※2次補正は、人件費等の調整などで1億1,884万円の減額です。	

同法では、意志疎通のための手段についての選択の機会が確保されるとともに、情報の取得、又は、利用のための手段について選択の機会の拡大が図られるよう、地方公共団体は、障がい者の自立及び社会参加の支援等のための施策を、総合的に



かつ計画的に実施する責務を有するものとされています。本市においても、手話が言語であるとの認識に基づき、手話の理解及び普及に関する施策を総合的かつ計画的に推進する為、条例を制定するものであり、賛成多数で可決しました。水曜会では「手話への理解の推進及び手話の普及に務める事」「学校教育における手話に親しむ教育活動など、手話への理解の促進に務める事」「手話通訳者の確保、及び養成に務める事」の3点の要望意見を付して、賛成しました。

### 水曜会 受動喫煙防止対策に 取り組む!!

東京オリンピックに向けて、国際オリンピック委員会(IOC)が「たばこのない五輪」を推進しています。メキシコオリンピックチームの事前合宿を受け入れる本市として「受動喫煙防止条例」の制定に向けて取り組む必要があります。特に、子どもの受動喫煙は妊婦の受動喫煙による乳幼児突然死症候群の発生率が有意に高いというエビデンス(医学的根拠)があり対策が急務です。

今後、議員提案による条例制定に向けて取り組みますので、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

### 一般質問に、水曜会から6人が登壇 枝廣市長を質す

十二月議会の一般質問者は、左記の通りです。

- 早川佳行 ○榊原則男
- 連石武則 ○木村秀樹
- 石口智志 ○喜田紘平

詳細は、二月一日発行の「福山市議会だより」に掲載されます。